

生育は指標値で進んでいます！
田植え後35日までに中干し開始！



《生育状況》

*生育は、6月初めの風雨で一時停滞したものの指標値の生育となっています。（実証圃では前年比、遅れていますが指標値とは茎数を除き進んでいます。）

*目標茎数を確保したところは、すみやかに落水し中干しを開始し、地固め後、溝切りを実施しましょう。

連休植え：田植え後35日 10日以降植え：田植え後30日が目安です。

☆中干し適期になっています！早急に中干しを実施してください！

○中干し開始の茎数めやす

	〈コシヒカリ〉	〈こしいぶき〉
坪50株植え・・・株当たり	18本	21本
坪60株植え・・・株当たり	15本	18本



中干しの遅れ（生育調節不足）は倒伏、籾数過剰を助長し、**品質低下**の大きな要因となります！

☆コシヒカリの品質向上に！中間追肥☆

◎ コシヒカリの追肥時期は、6月25日から7月5日頃が適期です。

◎ 登熟期高温の障害防止にはケイ酸の追肥が有効です。

品名	成分	特性	配達価格
けい酸加里プレミア	ケイ酸34%、加里20%、 苦土4%、ホウ素0.1%	「く溶性」加里とケイ酸が主成分。 登熟期高温でも登熟向上。	2,473
マルチサポート1号	苦土15%、マンガン0.5%、 ホウ素0.2%、微量要素入	イネの成長に必要な要素をバランスよく配合した 総合微量要素入り苦土肥料。登熟向上。	1,576
ファイトアップ	窒素3%、加里10%	根張アップ効果大。10aあたり500g投げ込み。 菅谷・聖籠・佐々木各営業所で実証済み。	3,456
スーパーシリカ・ プレミアム	可溶性ケイ酸30%、 く溶性苦土2%	倒伏軽減。 登熟期高温でも登熟向上。	1,350
ウォーターシリカ	可溶性ケイ酸17%、	水口施用可。倒伏軽減。 登熟期高温でも登熟向上。	3,088

☆葉いもち・紋枯れ病防除他☆

◎わたぼうし・新之助・いただき等の葉いもち病に弱い品種でオリゼメート粒剤を使用される圃場は今が散布時期です。（6月中旬（発病7日前の散布です。））

◎五百万石や紋枯れ病が毎年発生する圃場は、リンバー粒剤がお勧めです。

散布時期は6月25日から7月5日頃が早生の適期です。

◎取りこぼし雑草の見える圃場が散見されます。早めに営業所へ相談ください。

◎補植用苗の放置がまだ見受けられます。早急に処理してください。

斑点米防止対策草刈り重点推進期間

第2回

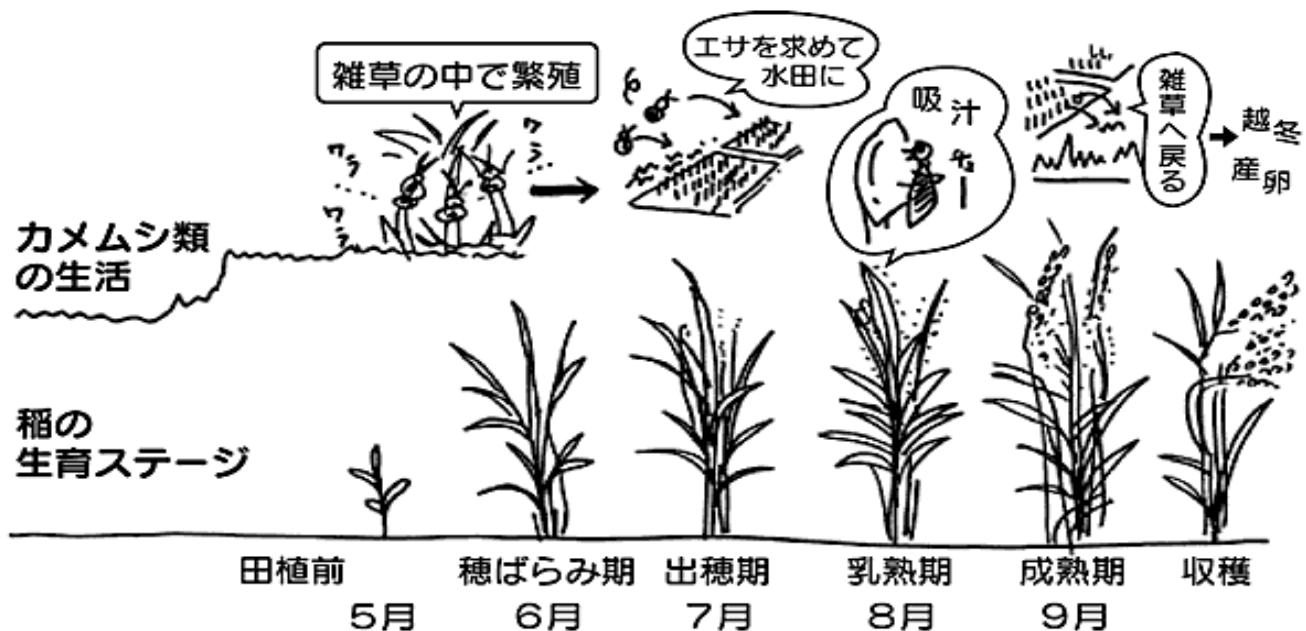
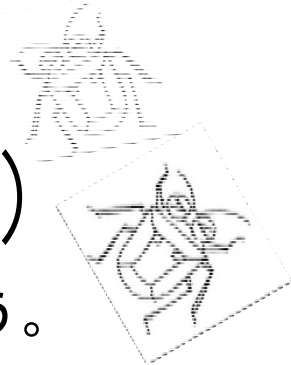
6月24日(土)～7月3日(月)

第2回目以降の草刈りは遅くとも「7月末日」までに終了し8月いっぱい草刈りを控えましょう。

農道畦畔一斉防除期間

7月8日(土)～7月10日(月)

※地域の防除計画に従った防除をしましょう。



！この時期の草刈りが重要！

カメムシは春先から増殖を繰り返します。

出穂期までにどれだけ増殖を抑えるかが被害を抑えるために重要です。

！地域一斉の草刈りが効果的！

カスミカメ類は移動能力が高いため、個人で草刈りをしても近くの雑草地に一時非難するだけ・・・なんてことも。

地域にカメムシの避難場所を残さないことで草刈りの効果が高まります。

※飼料米作付圃場についても、主食用米圃場と同一のカメムシ防除を徹底してください。